

新任副会長です

自治会副会長 浅井広己

図らずも副会長を申しつけられ少々戸惑つては居るのですが、初めて自治会役員を引き受けた時には、「なんで！」との思いばかりに囚われていましたが、文化育成・総務と長く務めさせて貰っている間に、この地域には沢山の人が様々な所で沢山の団体に所属しながら、この地域の為に、動いて下さる事を見させて貰い、「なんで！」などと考えていた自分の肩身が狭く、浅はかなのを痛感させられていました。自分勝手な事ばかりの人生でこんな形で故郷の為に少しでも役に立てるなら、それは嬉しい事だと思います。又、地域の諸先輩や有能な後輩との交わりも楽しい事。出来る事しか出来ませんが大目に見て下さい。

副会長として
皆さんと共に

自治会副会長 阿部博一

この度、副会長となりました。どうか、よろしく願います。私はついこの3月まで4丁目ブロック長を務めました、そこで感じた事は、自治会活動は自分たちの地域をより住みやすくするために自分たちが主体となつて活動し、繋がりを深め、さらにふれあいの輪を広げながらゴミの問題や地域福祉、道路、防犯、防災など地域の共通課題を解決するためにとっても大事な活動ではないかということです。そうしたことから、今後、副会長としての務めを果たしながら、皆さんと共に少しでもお役にたてるよう、活動していきたいと考えています。

新任会計です

自治会会計 阿部 毅

今年度から、自治会の会計をやれ、とのお話があり、お引き受けしました。が、いわゆる自治会活動としては、その時々につまみ食い的にお手伝いをさせて頂いておりました。それだけの経験では、はなはだ心許ないのではあります。が、誰かがやらなければいけないのが自治会活動であるとは思っておりますのでお引き受けいたしました。何分にも前任の小竹實さんがなんと十年！の長きに亘り自治会の会計を切り盛りされてこられました。（小竹さん、お疲れ様でした。）前任に比べ、なにかとご迷惑をお掛けする場面も多々あるかとは思いますが、皆様方のご協力・ご支援の下進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

部長新任挨拶

文化育成部長 内山毅重

この度文化育成部長に就任致しました。高嶋鉄板部長の後任という事で大変なプレッシャーを感じております。文化育成部の大きな役割の中に、夏休みラジオ体操と、町民大運動会があります。両イベント実施にあたり、一人でも多くの参加者実現の為、又より楽しい時間を過ごしていただく様、アイデアを部門の皆様と話し合っている所でもあります。就任初年度故に不慣れな部分も多々あるかと思ひますが、前職の経験も生かし、精一杯努力をしてゆきたいと思っております。加えて種々の準備、開催時には、自治会の皆様の、御理解と御支援をお願いし、就任の挨拶と致します。

ブロック長就任にあたり

一丁目ブロック長 市島誠一

このたび新たに一丁目のブロック長を務めさせて頂くことになりました。十五年以上前に総務部員を務めましたが、その後自治会は歴代役員の皆様のご尽力により、大きく発展してきたと思っております。今の日本の課題は、なんと言つても少子高齢化の進行であると考えます。姥ヶ山地域も例外ではありません。だからこそ子ども一人ひとりの健やかな成長が大切であり、地域住民が力を合わせる事が重要となつてきます。私は、地域の皆様及び先輩役員の皆様方のご理解とご協力をいただき、微力ながらブロック長の責任を果たして参りたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

ハロー警報

四丁目ブロック長 高橋 修

まさかのブロック長をさせられるはめになつてしまいました。幼少のころから人見知りが激しく、人の名前を覚えるのが大の苦手です。街中で知り合いとすれ違つても、気づかないことがよくあります。これから積極的に挨拶をしたいと思ひますので、皆様も気軽に声を掛けください！おはようございます、こんにちわ、こんばんはと、一年三百六十五日、ハロー警報発令中の明るいコミュニティーになればと思います。飲ミニケーションがないとコミュニケーションがとれない私ですが、地域の皆様、並びに役員各位のバックアップとご協力を宜しくお願い致します！

ブロック長就任にあたり

五丁目ブロック長 淡路晶子

今年四月より二年間、五丁目ブロック長を務めることになりました。五丁目歴代ブロック長の挨拶文を拝読いたしますと、除雪問題、アパートの方々との地域交流の薄さ等多々あります。たった二年間、されど二年間。この若輩者が、人生の諸先輩方とともにどこまでブロック長としての役割を果たすことができるでしょうか。幸いにも、四月から五丁目ブロック会議で顔を合わせている役員の皆様それぞれ役割をこなしている姿は、ブロック長として学ぶ姿です。「己の役割を果たすこと」「一方聞いて沙汰するな」を心構えとし、二年間、執行部役員の皆様と協力し合い務めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さいの神

実行委員長 小熊由紀夫

実行委員長として二回目のさいの神でしたが、今年の一月十日、大勢の人達のご協力によつて、無事に終えることが出来ました。昨年十一月の準備は、好天に恵まれ作業がやり易く助かりましたが、孟宗竹の切り出しは重労働で、次回はここにもう少し人員が必要かと思ひました。一月の本番当日は、少し天気の崩れはあったものの、この時期としては良い方であつたと思います。この行事は、地域住民と子どもたちが一緒になつて製作作業をするもので、この交流は大事なことと思ひます。最後に、ご協力いただいた関係者の皆様に、厚く御礼を申し上げます。



準備作業参加者
内、小中学生 八十一名
二十五名



参加者 三八〇名
スルメ 三三〇枚（完売）

